



2004年 社団法人 吹田青年会議所
35周年記念誌



JC宣言

日本の青年会議所は
混沌という未知の可能性を切り拓き
個人の自立性と社会の公共性が
生き生きと協和する確かな時代を築くために
率先して行動することを宣言する

綱領

われわれJayceeは
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者相集い力を合せ
青年としての英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

JCI綱領

The Creed of Junior Chamber International

We Believe:
That faith in God gives meaning
and purpose to human life;
That the brotherhood of man
transcends the sovereignty of nations;
That economic justice can best be won
by free men through free enterprise;
That government should be of laws
rather than of men;
That earth's great treasure lies in
human personality; and
That service to humanity is the best
work of life.

我々はかく信じる：
「信仰は人生に意義と目的を与え
人類の同胞愛は国家の主権を超越し、
正しい経済の発展は
自由経済社会を通じて最もよく達成され
政治は人によって左右されず
法によって運営されるべきものであり
人間の個性はこの世の至宝であり
人類への奉仕が人生最善の仕事である」

青年会議所とは

青年会議所（JC）は“明るい豊かな社会”の実現を同じ理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。青年は人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。

50余年の歴史をもつ日本の青年会議所運動は、めざましい発展を続けておりますが、現在740余の地域に約5万名の会員を擁し、全国的運動の総合調整機関として日本青年会議所が東京にあります。

全世界に及ぶこの青年運動の中核は国際青年会議所ですが、110カ所の国及び地域に101NOM（国家青年会議所）があり、約20万人の会員が国際的な連携をもって活動しています。

日本青年会議所の事業目的は、“社会と人間の開発”です。その具体的事業としてわれわれは市民社会の一員として、市民の共感を求め社会開発計画による日常活動を展開し、「自由」を基盤とした民主的集団指導能力の開発を押し進めています。

さらに日本の独立と民主主義を守り、自由経済体制の確立による豊かな社会を創り出すため、市民運動の先頭に立って進む団体、それが青年会議所です。

目 次

理事長挨拶	2
祝辞	3~4
35年のあゆみ	5~12
今後の運動指針	
35周年記念事業	13~15
名 簿	
会員名簿	18~19
特別会員名簿	19~23
卒業者名簿	24~27
物故者名簿	27
吹田JC事業所マップ	28~29
ご協賛芳名	30~31
実行委員挨拶・編集後記	32

ごあいさつ

2004年度 理事長 橋本 幸治



1970年「人類の進歩と調和」をテーマに、過去最大の国際博覧会がこの吹田のまちで開催されました。この記念すべき年に社団法人箕面青年会議所のスポンサーにより全国で436番目の青年会議所として認証され、ここに創立35周年を迎えるにいたりましたことメンバー一同喜びに満ち溢れております。永きに亘り青年会議所活動に深いご理解、ご支援、ご協力をいただきました地域の皆様、各地青年会議所の方々、そして今日までの輝かしい歴史と伝統を築いてこられました諸先輩方に心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

本日は、テーマを『深めよう絆、太陽の感謝祭～地域との連携で創る歴史と友情～』と掲げ、35年の間多数のご来賓各位を始め皆様よりいただきましたご理解、ご協力、ご厚情、ご指導に対しまして、また、先輩諸兄の暖かいご理解、ご協力に対しまして感謝申し上げるべく、さまざまな趣向を考えております。

30周年の際には、これからの21世紀に見合った「人類の進歩」を考えるべく、改めて『今再び考えよう 人類の進歩と調和』をテーマとし、創立30周年記念大会を開催させていただきました。あれから5年の月日が過ぎ、心における進歩と調和は、果たしてどの程度成長してきたのか、真のこころの調和と進歩は計り得たのか。その道しるべとして地域の皆様と共に豊かな地域『すいた』の創造のため進むエネルギーの源になるような一日であればと考えます。私たちが暮らすこのまち「すいた」は、深い歴史と伝統・文化、便利な交通拠点、豊かな自然・そして教育・衛生に恵まれた環境にあります。しかし、それを私たち住民が認識し、十分に活用することのできる豊かな魅力あるまちを子供たちに伝承し、ずっと住んでいたいというまちにするために、まちを愛する心と夢と希望を抱いて、魅力あるまちを目指して取り組んでいかなければならないと考えています。地域住民の方々と行政の方々と各団体・企業の方々と、より一層の連携を深め、魅力あるまちを創造するためにこのまちの青年として英知と勇気と情熱をもって携わってまいります。(社)吹田青年会議所は本年度「温個知心」をスローガンに伝統と歴史とご恩を感じ、心と心をひとつに方向性を探し、大きなうねりとして未来へ伝えていきたいと考えています。

結びに、創立35周年記念式典にあたり、青年会議所運動・活動に対しまして、より一層のご指導、ご鞭撻を何卒お願い申し上げます。本日は、お忙しい中お越しいただきまして誠にありがとうございました。

祝辞

吹田市長 阪口 善雄



社団法人吹田青年会議所が創立35周年という記念すべき節目を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。また、吹田青年会議所の皆様方には、平素より本市市政の各般にわたりまして、ご理解、ご協力を賜っておりますことに対し、厚くお礼を申し上げます。

昭和44年（1970年）の創立以来、地域社会の発展に寄与することを目的とされ、貴会議所が歩んでこられました35年の歴史は、歴代の理事長はじめ、会員皆様方が力を合わせ、一歩ずつ、休むことなく刻んでこられた年輪であると存じておりまして、この間、貴会議所の運営や組織発展のために関係各位が傾注されましたご努力に対し、深く敬意を表する次第でございます。

貴会議所が本年度のスローガンとされている「温個知心」とは、「個を尋ねて、先人の想い（こころ）を感じ、我々の想い（志）を未来へ伝えていく」という意味が込められているとお聞きしております。

このユニークなスローガンのもと、会員皆様方がさらに結束を強められ、21世紀という新しい時代の「ひとづくり、まちづくり」に一層のご活躍をいただきますようご期待申し上げますとともに、創立35周年をさらなる飛躍に向けた新たなスタートとされ、どうか今後とも吹田市政にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年は、私にとりまして、多くの市民の皆様方の心温まるご支援を頂戴し、2期目の市政をスタートさせていただいた、誠に大きな節目の年でございます。

おかげをもちまして、昨年も市政の様々な分野で一定の前進が図れたのではないかと考えておりますが、今後とも、真に豊かな地域社会を築きますために、市民と行政が互いに「自助、互助、公助」の役割と責任を確認し合いながら、様々な課題に積極的にチャレンジし、地域の実情、特性を踏まえた個性豊かなまちづくり、いわば「魅力と感動の、吹田独自の、吹田ならではのまちづくり」と申しますか、「吹田から発信する、吹田発のまちづくり」に精一杯取り組んでまいります。

長引く深刻な経済不況のもとで、本市も大変厳しい財政運営を強いられておりますが、健全な財政基盤の確立を図り、市民ぐるみ、地域ぐるみの市政運営をさらに進めてまいります。

そして、「協働と協育」の基本理念のもと、「大きな目標」、「さわやかな夢」を市民の皆様と共有しながら、「自治・文化」「環境」「青少年」「福祉・健康」「都市創造」をキーワードに、「安心・安全の吹田のまちづくり」に向け、全力を挙げて取り組んでまいりますので、どうか皆様方の一層のご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

結びに、吹田青年会議所の今後ますますのご発展、並びに会員皆様方のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして祝辞とさせていただきます。

祝 辞

JCI 2004年度 浩洋青年商會 ティミー・リー

Timmy Lee President 2004 Ocean Junior Chamber

On Behalf of Ocean Junior Chamber, I take this chance to extend our congratulation to our beloved Sister Chapter Suita Junior Chamber on your 35th Anniversary.

In the past 35 years, Suita Junior Chamber has made a great achievement in Jaycees movement. You have trained up so many outstanding leaders to contribute in your chapter and society.

It has been our great honor to have our sister pack signed for 16 years and we believe that our wonderful relationship will be everlasting. We believe that under the leadership of the President Kouji Hashimoto, Suita Junior Chamber would have such a successful year.

親愛なる姉妹JC、吹田青年会議所の35周年記念に際しまして、浩洋青年商會を代表してお祝いの言葉を述べさせていただきます。

この35年で、吹田青年会議所はJC運動において素晴らしい業績を上げられました。

JCと社会に貢献するために、多くの偉大なリーダーのもとでトレーニングしてきました。

16年に及ぶ姉妹関係の足跡は私たちの大きな名誉であり、その素晴らしい関係がこれからも長く続いていくと信じています。

私たちは、橋本幸治理事長のリーダーシップのもとで、吹田青年会議所のこの一年がこれまでのように成功の年になると信じています。



35年のあゆみ



(社)吹田青年会議所 創立35周年記念誌



わが活動35年を振り返って

1970年～1979年

㊄ 世界で起きた出来事 ㊃ 国内で起きた出来事 ㊂ 吹田市で起きた出来事

1970年(昭和45年) 会員数：63名 (内当年度卒業業者数：1名)

「人類の進歩と調和を目指して」



木村 俊之

- 代表的な活動実績.....
万博ホスト・ホステス水泳大会
- 主な社会の出来事.....
㊄米ソSALT本会議(ウィーン)
㊃日本万国博覧会開催
㊂新御堂筋線開通

1975年(昭和50年) 会員数：80名 (内当年度卒業業者数：9名)

「挑戦しよう!! 今こそ地域にJCを」



井上 暎夫

- 代表的な活動実績.....
あすなる100～吹田の史跡を訪ねてのハイキング
- 主な社会の出来事.....
㊄第1回先進国首脳会議
㊃沖縄海洋博覧会開催
㊂市政施行35周年記念式典

1971年(昭和46年) 会員数：65名 (内当年度卒業業者数：5名)

「フレンドシップ」



曾呂利昌弘

- 代表的な活動実績.....
吹田JC広報誌創刊、児童招待スケート大会
- 主な社会の出来事.....
㊄米アポロ14号月面着陸
㊃「円」変動相場制へ移行
㊂独立の市立図書館が出口町に完成

1976年(昭和51年) 会員数：65名 (内当年度卒業業者数：5名)

「磨けJAYCEE 活かせJC」



加野 元

- 代表的な活動実績.....
日本JC京都会議
- 主な社会の出来事.....
㊄バイキング号火星に軟着陸
㊃ロッキード事件
㊂万博跡地に自然園完成

1972年(昭和47年) 会員数：72名 (内当年度卒業業者数：5名)

「明るく豊かな地域社会づくり」



井上 義信

- 代表的な活動実績.....
沖縄復帰記念大会
- 主な社会の出来事.....
㊄米ニクソン大統領訪中
㊃日中国交回復
㊂片山市民体育館開館

1977年(昭和52年) 会員数：76名 (内当年度卒業業者数：8名)

「考え、行動し実現しよう 素晴らしいJC、明るい社会」



藤満 宣夫

- 代表的な活動実績.....
児童ロックフォード派遣
- 主な社会の出来事.....
㊄米カーター(第39代)大統領就任
㊃日航ハイジャック事件
㊂国立民族学博物館開館

1973年(昭和48年) 会員数：73名 (内当年度卒業業者数：4名)

「JC運動は市民のなかで」



増田 泰士

- 代表的な活動実績.....
ブルーライン作戦(青少年に夢と希望を)
- 主な社会の出来事.....
㊄第4次中東戦争
㊃オイルショック
㊂阪急山田駅開設

1978年(昭和53年) 会員数：73名 (内当年度卒業業者数：2名)

「掲げようJCの輪を」



瀧川 紀征

- 代表的な活動実績.....
吹田まつり、吹田市民の木発表会
- 主な社会の出来事.....
㊄アフガン軍事クーデター
㊃大平内閣成立
㊂市民の木「くすの木」に決定

1974年(昭和49年) 会員数：83名 (内当年度卒業業者数：8名)

「見なおそう、見きわめよう、そして自ら行動しよう」



関山 守洋

- 代表的な活動実績.....
姉妹JC締結「サイゴンJC」
- 主な社会の出来事.....
㊄米フォード(第38代)大統領就任
㊃ルパン島で小野田寛郎さん発見
㊂少年の船を巡航

1979年(昭和54年) 会員数：95名 (内当年度卒業業者数：9名)

「躍進と熟成をめざして」



川上 浩邦

- 代表的な活動実績.....
犬養孝氏、小松左京氏による文化教養講演会
- 主な社会の出来事.....
㊄スリーマイル島原発事故
㊃先進国首脳会議東京サミット開催
㊂国鉄吹田駅新駅舎完成



わが活動35年を振り返って

1980年～1989年

㊦ 世界で起きた出来事 ㊧ 国内で起きた出来事 ㊨ 吹田市で起きた出来事

1980年(昭和55年) 会員数：97名 (内当年度卒業生数：3名)

「もっと知ろう人間を 社会を 世界を」



関山 正彦

- 代表的な活動実績.....
- 自衛隊1日体験入隊
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ジョン・レノン射殺
 - ㊧ モスクワ五輪不参加
 - ㊨ 少年自然の家開設

1985年(昭和60年) 会員数：85名 (内当年度卒業生数：11名)

「団結と躍進」友情とふれあいの輪を広げよう!!



家村 武志

- 代表的な活動実績.....
- 日本JC褒賞 国際平和推進に関する運動優秀賞受賞
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ゴルバチョフ ソ連共産党書記長に就任
 - ㊧ つくば科学万国博覧会開催
 - ㊨ 文化会館(メイシアター) 開館

1981年(昭和56年) 会員数：100名 (内当年度卒業生数：5名)

「考えよう行動しよう 明るい吹田を市民と共に」



成尾 紹雄

- 代表的な活動実績.....
- 社団法人格取得
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ サダト大統領暗殺
 - ㊧ 神戸ポートピア開催
 - ㊨ 青少年開放センター完成

1986年(昭和61年) 会員数：85名 (内当年度卒業生数：3名)

「明日への可能性を求めて」



足立 善信

- 代表的な活動実績.....
- 三世代交流ゲートボール大会
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ソ連チェルノブイリ原発事故
 - ㊧ 伊豆大島噴火(全島民脱出)
 - ㊨ 桃山台市民グラウンドにナイター施設完成

1982年(昭和57年) 会員数：101名 (内当年度卒業生数：15名)

「自立の心・明日への創造」



故 中川 克

- 代表的な活動実績.....
- オフィスコンピューター研修会
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ フォークランド紛争勃発
 - ㊧ ホテルニュージャパン火災
 - ㊨ スリランカ・モラトワ市と友好都市提携

1987年(昭和62年) 会員数：88名 (内当年度卒業生数：8名)

「未知への挑戦」



柳川 義行

- 代表的な活動実績.....
- 「花と緑」絵画イラストコンクール
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ニューヨーク株式市場大暴落(ブラックマンデー)
 - ㊧ 国鉄分割民営化実施
 - ㊨ 総合福祉会館・保健センター開館

1983年(昭和58年) 会員数：92名 (内当年度卒業生数：11名)

「創ろう心豊かな地域社会」



堀田 稔

- 代表的な活動実績.....
- 21世紀シンポジウム (明日の吹田を創るのはあなた)
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ 大韓航空機撃墜事件 ㊧ 三宅島噴火
 - ㊨ 非核平和都市宣言

1988年(昭和63年) 会員数：96名 (内当年度卒業生数：12名)

「妥協なきリーダーに」夢ある未来社会に向けて



井村 卓治

- 代表的な活動実績.....
- JCIアジアコンファレンス参加(マカオ)
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ イラン・イラク戦争停戦
 - ㊧ 消費税導入
 - ㊨ ゴミ5種分別収集モデル地区で実験収集開始

1984年(昭和59年) 会員数：77名 (内当年度卒業生数：9名)

「幸福への挑戦「豊かな心と生きがいを求めて」



故 安達 昌秀

- 代表的な活動実績.....
- 国際親善スポーツ大会
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ロス五輪開催
 - ㊧ グリコ・森永事件
 - ㊨ 国鉄吹田操車場廃止

1989年(平成元年) 会員数：94名 (内当年度卒業生数：14名)

「ふりかえろう 原点を 進もう 明日に向かって」



木村 義雄

- 代表的な活動実績.....
- 20周年記念式典
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ベルリンの壁崩壊 ㊧ 昭和天皇崩御
 - ㊨ オーストラリア・バンクスタウン市と友好都市提携



㊦ 世界で起きた出来事 ㊧ 国内で起きた出来事 ㊨ 吹田市で起きた出来事

1990年(平成2年) 会員数：109名 (内当年度卒業生数：5名)

「井の中の蛙(かわず) 大海も知ろう」



西川 哲成

- 代表的な活動実績.....
吹田鉄道フェスティバル
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ 東西ドイツ統一 ㊧ 湾岸戦争勃発
 - ㊨ TBS秋山特派員が日本人初の宇宙飛行士に
 - ㊩ 市制施行50周年を迎える

1995年(平成7年) 会員数：109名 (内当年度卒業生数：10名)

「熱き燃ゆる想いを地域に」



淀井 満福

- 代表的な活動実績.....
指導力セミナー「心と身体の鍛練」
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ヘル・ポップ彗星発見
 - ㊨ 「もんじゅ」ナトリウム漏れ事故
 - ㊩ 市政施行55周年を迎える

1991年(平成3年) 会員数：119名 (内当年度卒業生数：8名)

「限りない未来・それは青年の夢-明日の地域社会のリーダーに-」



橋本 浩

- 代表的な活動実績.....
吹田まちづくり人づくりサミット
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ 世界陸上東京大会開催
 - ㊨ 信楽高原鉄道衝突事故
 - ㊩ 吹田ケーブルテレビジョン開局

1996年(平成8年) 会員数：104名 (内当年度卒業生数：7名)

「リーダーシップ」-育もう地域の絆-



前田 健治

- 代表的な活動実績.....
指導力開発スクール～左右の脳を活用せよ～
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ イギリス皇太子夫妻離婚
 - ㊨ 堺市の小学校で集団食中毒O-157発生
 - ㊩ メロード吹田オープン

1992年(平成4年) 会員数：131名 (内当年度卒業生数：12名)

「創造ろう 未来のまち・ひと・ゆめ」-心で築く新しい吹田-



山崎 陸治

- 代表的な活動実績.....
レッツ・クリーン・マイ吹田
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ミビル・クリントン(第42代)大統領就任
 - ㊨ バブル崩壊 平均株価¥14,309まで下落
 - ㊩ 資源リサイクルセンターオープン

1997年(平成9年) 会員数：91名 (内当年度卒業生数：12名)

「夢をかたちに」-語ろう夢を 続けよう夢の運動 市民と共に-



橋本 徹也

- 代表的な活動実績.....
吹田まつり、ホームページ開設
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ 香港 中国に返還
 - ㊨ 消費税5%にアップ
 - ㊩ 第52回国民体育大会なみはや国体開催

1993年(平成5年) 会員数：118名 (内当年度卒業生数：10名)

「君の笑顔に逢いたい」



曾呂利晴彦

- 代表的な活動実績.....
ドッジボールSUITA・JCカップ
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ イスラエルとPLO/パレスチナ暫定協定に調印
 - ㊨ プロサッカー「Jリーグ開幕」
 - ㊩ 市立武道館オープン

1998年(平成10年) 会員数：85名 (内当年度卒業生数：12名)

「21世紀へTAKE A STEP」-育もうフレンドシップ-



木田 昌宏

- 代表的な活動実績.....
吹田国際交流フェスティバル
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ワールドカップサッカーフランス大会 日本出場
 - ㊨ 和歌山毒物カレー事件
 - ㊩ 済生会吹田病院移転

1994年(平成6年) 会員数：119名 (内当年度卒業生数：10名)

「開け広がれJC運動」



大枝 正人

- 代表的な活動実績.....
25周年記念事業 吹田チャンブル'94
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ ユーロ・トンネル開通 英仏が陸続きに
 - ㊨ 長野県松本市でサリン事件発生
 - ㊩ 総合運動場オープン

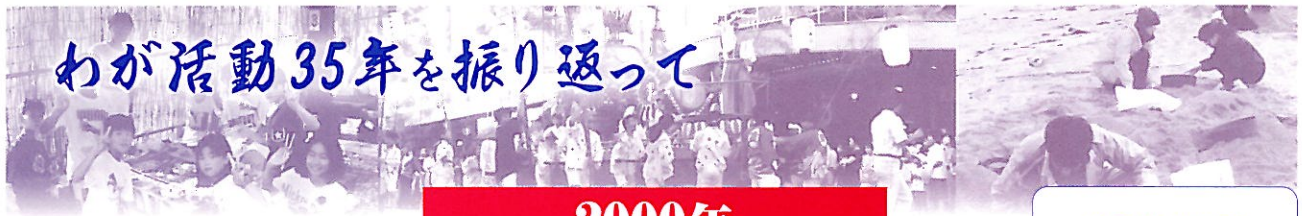
1999年(平成11年) 会員数：77名 (内当年度卒業生数：15名)

「まちびとがここで築く新時代」~こころはいつもグローカリズム~



西形 方良

- 代表的な活動実績.....
吹田JC創立30周年記念大会
- 主な社会の出来事.....
- ㊦ トルコ大地震(11月にも)、台湾大地震
 - ㊨ 石原慎太郎氏、東京都知事に就任
 - ㊩ 阪口善雄市長就任



わが活動35年を振り返って

2000年
(平成12年)

会員数：77名
(内当年度卒業者数：12名)

「まちのハーモニーを奏でよう」 -まちづくりネットワークの構築へ向けて-

ボランティアフェスティバル 2000in万博

8月27日(日) 吹田・万博公園にて開催!
「誰だって輝きつづける愛があるII」



万博サマーフェスティバル
吹田市制60周年記念
平和コンサート同時開催

真の市民社会を創るために
～個と社会貢献を結びつける～



第31代理事長 石川 勝

あの頃をふりかえって…

2000年代が始まることにワクワクしていました。あらゆる場面でハーモニーを奏でることができましたし、特に新人会員のパワーが目立った年でした。ボランティアフェスティバル2000in万博が懐かしく感じ、時代が進む早さに驚いています。振り返れば振り返るほど感謝の気持ちがこみ上げてきます。

公開セミナー・パネルディスカッション・例会

3月6日(月) 講師：樋口廣太郎(アサヒビール(株)名誉会長)



コーディネーター
鶴岡康東 (関西大学教授)
パネラー
柴田 仁 (吹田商工会議所副会頭)
パネラー
石川 勝 (吹田JC理事長)

- 1/18 新春の集い
- 1/25 ブロック出陣式
- 2/15 ローターアクト・JC合同例会
- 3/6 公開セミナー例会
講師：樋口廣太郎(アサヒビール(株)名誉会長)
柴田 仁 (吹田商工会議所副会頭)
鶴岡康東 (関西大学教授)
- 4/1 吹田市市制60周年記念式典
- 4/18 ガンバ大阪クラブハウスでの例会
- 5/7 ひらけ広がれ花の街すいた 春の勉強会
- 5/27～30 JCIアスパック高雄大会
- 6/10 環境教育フェア
- 6/18 家族例会 オーシャンJC・外国人家族と共に (しい喜ランドかざや)
- 7/18 まちづくり勉強例会 講師：衛藤照雄
- 7/29 吹田まつり神崎川会場 ドラゴンボートレース参戦
- 8/18 OB合同例会
- 8/27 ボランティアフェスティバル2000 IN万博
- 9/10 ブロック会員大会 褒賞：準グランプリ獲得
- 9/18 研修例会 講師：神下正弘(日本JC研修委員会副委員長)
- 10/4～8 全国大会(福山)
- 10/26 3LOM合同例会 千里阪急ホテル
- 11/5～12 JCI世界会議(札幌)
- 11/17 ITまちづくり例会 講師：初山征也
- 12/1 ブロック大納会
- 12/9 クリスマス家族会
- 12/19 卒業式・褒賞授与式 江坂東急イン

環境教育フェア

6月10日(日)「見つめよう、今」
河野実行委員長挨拶「心のスモッグを取り除こう」



ひらけひろがれ花の街すいた運動 PR
環境アンケート(オーシャンJCとのジョイントプロジェクト)



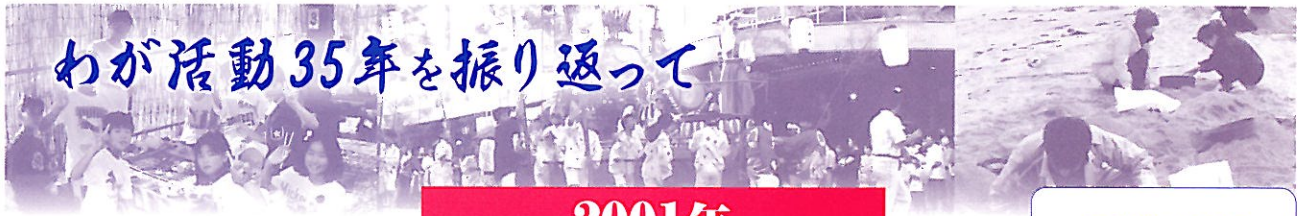
表彰されました!

主な社会の出来事

- Ⓜ米ジョージ・W・ブッシュ (第43代) 米大統領就任
- Ⓜ雪印乳業食中毒事件

その他芸能関係

- 日本シリーズ優勝：読売ジャイアンツ(長島)
- 日本レコード大賞：「TSUNAMI」 サザンオールスターズ
- 流行語大賞：IT革命



わが活動35年を振り返って

2001年
(平成13年)

会員数：73名
(内当年度卒業者数：12名)

「たすけあいの心」組織へそして地域へ ～力の根源は人間力にあり～

吹田青年会議所4月度例会

4月18日(木) サニーストンホテル
「生きる勇気をありがとう」講演 講師:清水哲



今回の講演では、清水哲先生をお迎えして、「生きる勇気をありがとう」と題しまして、講演頂きました。清水先生は、大学時代に所属していた野球部の練習試合の際に、首の骨を折り、その後、後遺症が残り、現在にいたっておられます。それらの経験に基づき、大変有意義な講演が行われました。



第32代理事長 尾形 丈夫

あの頃をふりかえって…

21世紀の幕明けと同じくしてスタート致しました当初を振り返りますと、波乱に満ちた情勢の中、様々な出来事に対して若き力を結集させ、ただ力の限り尽力したことを思い出します。今、吹田青年会議所運動が記念すべき35年の節目に至り、かつ尚も今後益々展開されていくことは、関係諸団体並びに市民の皆様方の多大なるご厚情のお陰であると、心より実感しております。よろしくお願い致します。

吹田のシンボルづくり

8月25日(土)～31日(金) サニーストンホテル



吹田のシンボルを描こう美術展を8月25日から31日まで大阪モノレール万博記念公園で開催いたしました。子供達が地域の魅力を発見し、描くことで街の文化を肌で知り将来に向け大切に育てていくことを目的に、また純粋な子供達の瞳に映る吹田のシンボルを探すべく、吹田市内の子供達に募集したところ420枚を超える応募がありました。25日には、岡本敏子さんご臨席のもと和やかなうちに表彰式も終え、期間中の来場者は、5000人を超えるほどでした。

主な社会の出来事………

- 米同時多発テロ発生
- 大阪教育大学付属池田小学校で
児童連続殺傷事件発生

その他芸能関係………

- 日本シリーズ優勝：ヤクルトスワローズ (若松)
- 日本レコード大賞：「Dearest」 浜崎あゆみ
- 流行語大賞：米百俵

海のセミナー2001

9月1日(土)～2日(日) 大阪府立青少年海洋センター

2001年9月1日(土)～2日(日)の1泊2日で、大阪府立青少年海洋センターにおいて研修事業「海のセミナー2001」を行いました。「海」に親しみ、「海」と交わりながら、様々な活動を通して、仲間との交流をはかり、チームワークの大切さを学ぶことを目的に行なわれた事業は、天気にも恵まれ最高のアウトドアでの研修になりました。初日の「ヨット講習」や二日目の「カッター」は、研修を通してメンバーの結束を高める良い機会になりました。





わが活動35年を振り返って

2002年
(平成14年)

会員数：62名
(内当年度卒業者数：8名)

まちに笑顔、地域にゆめを 「こころ社会再創造物語」

サッカーフェスタ in 吹田

1月20日(日) 吹田市総合運動場
あこがれのJリーガーとの交流



吹田市総合運動場にてサッカーフェスタin吹田が行われました。毎年恒例のこの事業は、サッカーの好きな子供たちとガンバ大阪の選手を迎え、スポーツを通して健全な青少年の育成を図るため、サッカーフェスタ実行委員会に参画し、設営を担当しました。



第33代理事長
坂本 一成

あの頃をふりかえって…

2000年頃から頻繁におこっていた青少年にまつわる事件事故。いったいこの先の日本はどうなってしまうのだろうか、今一度子供たちのことを真剣に考えていかなければいけないという思いから、心の通い合う社会を目指そうと1年間活動してまいりました。地元吹田の企業の協賛を受けて、言葉も違い価値観も違うであろう外国に10数名の子供たちをつれて、自分の考え以外の何かをつかんでもらうために行ったのが一番の思い出です。

アウトドア-会員研修 大峰山

8月24日(土)~25日(日) 大峰山



野外活動を通しての自己修練を目的として、古来から修験道の道場である奈良県天川村大峰山において登山、水行を通じた研修を行いました。暗闇の深夜2時過ぎから行われた研修は普段の生活から切り離され、「覗き」を経て下山する頃には心が洗われすがすがしい気分になりました。

- 1/15 新年賀会
- 1/20 サッカーフェスタin吹田
- 2/15 異業種交流名刺交換会
- 4/14 北地域スポーツ交流 ソフトボール大会
- 4/26 少年院訪問
- 5/21 ASPAC仙台ブース出展
- 5/22 オーシャンJC受け入れ
- 6/22 ボランティアフェスティバル 環境教育フェア
- 6/29~30 夏の家族会
- 7/6 こどもとおとなの討論会「きょうはゆうたるねん」
- 8/2~4 青少年体験研修in台湾
- 8/25 アウトドア-会員研修 大峰山
- 9/7 青少年事業同窓会
- 9/9 市長訪問
- 9/26~29 全国大会 旭川
- 10/26~27 花と緑のフェア
- 11/1 大阪ブロック会員大会
- 11/4 大阪ブロック「夢サーキット推進活動決起大会」
- 11/19 合併問題を考える勉強会
- 11/23~28 世界会議ラスベガス
- 12/2 大阪ブロック大納会
- 12/15 クリスマス家族会

花と緑のフェア

10月26日(土)~
27日(日) 江坂公園



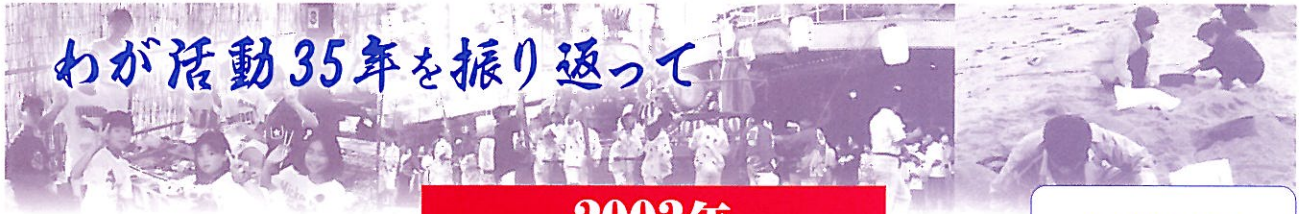
花と緑のフェアが江坂公園で開催され、吹田JCの立上げたボランティア「フラワーメイト」さんも美しい花壇を設営されて活動のPRと新しいメンバー募集を行いました

主な社会の出来事…

- ⊕中国の日本領事館 駆け込み事件
- ⊕日本ハムが輸入牛肉を国産牛に偽装 発覚

その他芸能関係…

- 日本シリーズ優勝：読売ジャイアンツ(原)
- 日本レコード大賞：「Voyage」浜崎あゆみ
- 流行語大賞：タマちゃん(アザラシ)



わが活動35年を振り返って

2003年
(平成15年)

会員数：57名
(内当年度卒業者数：6名)

「感じて動く」 現実を見て夢を捨てるより、夢を見て現実を試みよう

優秀事業賞

歴史きょういく事業:吹田の歴史探索(卑弥呼の時代へタイムスリップ)
5月17日(土) 吹田市立博物館 一般参加106名

生まれ育った地域の歴史、文化、伝統を理解することで地域に対する愛着心を育み、地域の人々へ歴史を語り継承していくことを目的に、市内小学校の親子を対象に実施された。土器作りや赤米試食、発掘された土器の手に触れていたときの子供達の目の輝きを間近で感じる事ができました。



第34代理事長 井上 雄介

あの頃をふりかえって…

心に打つものが少なくなった社会。あまりの無関心に動こうとしない国民。こんな状況を我々青年から変革していこうと「感じて動く」をスローガンに1年間邁進しました。我々青年には行動力があります。できないことをやってみようという勇気があります。そして、挫けそうになったときに助けてくれる友がいます。「現実を見て夢を捨てるより、夢を見て現実を試みよう」を基本理念に行動し、それを見事に証明した一年でした。2003年度は3つの重点項目、「ひとが地域をつくり、地域がひとを育てる」の考えのもと行った「きょういく」事業、「いつの時代も市民と共に、市民が皆でつくるまちを目指して」を理念として行った「まちづくり」事業、そして変革の能動者に必要な品位ある青年を目指した「会員資質向上」運動。全てがLOM全体に広がり、まちやひとに広がりを見せた、まさしく「感じて動いた」年でした。

夏の家族会

6月29日(日) 舞洲スポーツアイランド



子供たちに普段できない体験をしてもらい、次代のJCジュニアを育てよう!「参加してくれた子供達のきらきらと輝く目で心から喜んでくれている顔を見るとなんともしえない充実感があり、思わず涙しそうになりました。」(委員長のコメントより)
「準備の多さに、大変しんどかったですが、当日参加していただいた子供達の喜ぶ顔を見ると、やってよかったなとつくづく思いました。」(新入会員のコメントより)

青少年創造力育成事業

ジョイント・プロジェクト(国内青少年キャンプ)

8月23日(土)~8月24日(日) ビラデスト今津 一般参加79名

各種プログラムを通して、「子供たちの想像力を養う。生活の創造力を養う。将来に対する創造力を養う。」を目的に実施。「同窓会時に回収したアンケートを見ていますと、参加者のこどもの「また参加したい」であるとか、保護者の方の「感謝しております」などの言葉が思ったよりも多く、実生活においても率先して炊事などの手伝いをするようになったとありました。また、こどもが「長」の付くものに今まで抵抗があったが、このキャンプでリーダーを担当して、運動会の応援団長を率先して引き受けた事を聞くと、私も同じようなところがありましたので、逆に、こども達から教えられたように思い、このような活動の大切さ実感する事が出来ました。」(事業報告書より抜粋)



会員資質向上運動 通年

「資質の向上」とは何か?JCクワッドの最初のフレーズ「We believe」つまり、一生懸命にやる自分、仲間、そして結果を信じることです。自分が何でも任せられることのできる仲間と自分を信じてついてきてくれる仲間がいれば一生懸命やれるだけの事をやれば、良い結果は自然とでてくるような気がします。そういう仲間と一つの目標に向かって進んでいくことが「資質向上」の第一歩のような気がします。また、そのような場所を与えてくれるのがJCという組織であると思います。JCから与えられた役割をよく理解し、年間を通してきっちり演じることにより個人・組織の資質の向上が図れるのではないかと思います。



主な社会の出来事

- ⑤ イラク戦争開戦
- ⑥ 星野阪神タイガース18年ぶりリーグ優勝

その他芸能関係

- 日本シリーズ優勝：ダイエーホークス (王)
- 日本レコード大賞：「No way to say」
浜崎あゆみ
- 流行語大賞：なんでだろお～、毒まんじゅう

今後の運動指針 35周年記念事業



私たちは、 「個と公の調和」のとれた「活力と知力」あふれる ～市民がつくるまち～を目指します。

日本は今・・・時代の変革期を乗り越えて

日本は今、大きな試練のとき、まさに時代の変革期を迎えています。この大きな壁を乗り越えていくために大切なのは、不安感や悲観論ではなく、健全な危機感に裏付けられたチャレンジ精神です。時代を切り拓くために必要とされる新たな哲学、新たな価値観、新たなルールとは何か。それをどのようにして実現していくのか。吹田JCは35周年に際し、「個を尋ねて、先人の想いを感じ、我々の想いを未来へ伝える」ために運動のみちしるべを作成しました。

■ 可能性・・・時代を切り拓くキーワード

私たちが目指す「明るい豊かな社会」とは、個人が最大限に尊重されながらも、同時に公共心にあふれた安心感や安定感のある社会、そして、いきいきとした活力あふれる創造性豊かな社会です。時代を切り拓くキーワードは、「個と公の調和」そして「活力と知力」です。

「個と公の調和」

私たちは昨今の「個」ばかりが全面に出され強調されてきた価値観（ミーイズムの風潮）を乗り越えて、もう一度まわりを振り返り、地域と自分、社会と自分、日本と自分、世界と自分の関係や、自らの存在意義というものを考えてみる必要があります。また、人とともに生きることの意味、自然とともに生きることの意味といった根元的なことも問うてみる必要があります。そして、このような問いかけの中においてこそ、「物の豊かさばかりでなく心の豊かさを求める」、「進歩と同時に伝統的価値観や伝統的文化を大切にすることの意味が明らかになってくるはず」です。

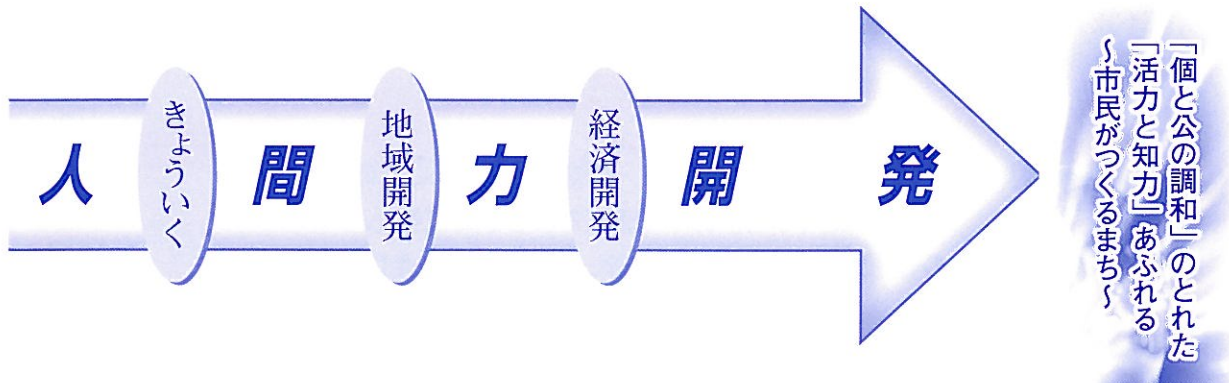
「活力と知力」

活力 活力あるまちを創造するために、あらゆる場面で「競争と自己責任の原則」を共通認識としなければなりません。自らの責任を自覚し競い合うことで、人は成長し、さらなる一歩を踏み出すことができます。そして努力することが報われるような社会でなければなりません。それは企業や組織にとっても同じです。まちづくりにおいても自らのことは自らで判断し、実行し責任を持つという基本発想に基づいていなければなりません。

知力 「明るい豊かな社会」は、創造性豊かな社会です。知力とは、発想力、情報力、戦略性、魅力、知恵、生きる力など創造力に不可欠な「知的な力」の総称です。

吹田青年会議所の可能性…機軸となる人間力開発と3つの運動指針

これからのJC運動の方向性を、「人間力開発」というJC運動の機軸と、「きょういく運動指針」「地域開発運動指針」「経済開発運動指針」という3つの運動指針で示します。



1) JC運動の機軸としての「人間力開発」

JC運動の機軸は、自らに活力と知力とを兼ね備え積極果敢に社会改革運動を實踐できる人間、そんな人間力の開発に求められるべきです。JC運動が理想とする「まちづくり」とは、すべての市民を視野に入れた「ひとづくり」、すなわち、すべての市民を視野に入れた「人間力開発」運動なのです。

2) 3つの運動指針

【きょういく運動指針】

- ① 伝統、文化、精神、に支えられた「**新たなモラルの構築**」
 - ・日本が、そして日本人が長い歴史のなかで大切に育んできた「伝統」「文化」「精神」「公共心」「道徳」「組織の和を尊ぶ倫理規範」などに積極的に光を当てていく。
- ② 自らの誇りと他人に対する愛情を育む「**ひときょういく運動**」
 - ・自らの存在意義や生きることの意味、自然との共存と言った根本的なことへの問いかけ
- ③ 創造力あふれる「**きょういく運動**」
 - ・問いかけから学ぶ心の豊かさを確認し、未来に向けての創造力を培う
- ④ JC組織を有効活用した「**共に育つ人間力開発運動**」
 - ・JCジュニア・OBとのきょういく事業

【地域開発運動指針】

- ① 個と社会貢献を結びつける運動
- ② まちの伝統、文化をふまえた地域アイデンティティの確立 (まちの特色創造運動)
- ③ 地域主権時代へ向けての取り組み

【経済開発運動指針】

- ① 活力あふれる経済システムの創造
 - ・市場経済的価値と社会的価値が調和した経済システムを構築
 - ・企業が生み出す社会的価値に対する取り組み
 - ・新たな企業(起業)の創出と敗者が新たにチャレンジできる経済システムの構築
- ② 経営開発への取り組み
 - ・会員の本業における確実な成果
 - ・JCネットワーク・地域各団体との連携によるスキルアップ
 - ・バランスの取れた研修

【あしがき】

「個を尋ねて、先人の想(こころ)を感じ、我々の想(志)を未来へ伝える」

私たち社団法人吹田青年会議所は今、愛国・愛郷の熱き想いを胸に青年会議所を創始した先達の「英知と勇氣と情熱」に想いを至し、時代の変革期を乗り越えて「明るい豊かな社会」を築くため、時代の挑戦者として志高く、着実に歩き始めます。

二度とない人生だから
志を高く持とう

愛する我がまちだから
夢をかたちに変えていこう

二つとない国だから
日本の未来をこの手で創ろう

かけがえのない地球だから
すべてのものとともに生きよう

時代をきりひろくのは
我々青年の使命である

35周年記念事業

世代間を越えたひとつづくり事業・社会経験版 「緊迫・プロジェクトその直前」

「職」の尊さ・働くことの素晴らしさ・夢を持ち続けることの大切さを、
近い将来、「まち」の中で働くであろう高校生と、
大人の姿を漠然としか捉えていないであろう小学生に伝え、
「まちのやさしさ」を伝えたい。

そのためには、、、



①民間企業の教育参加を推進する。

「大人が緊迫しているその一瞬が教育」として「緊迫した瞬間」の提供を依頼。

②小学生から高校生までのコラボレーションを図る。

地域で大部分を暮らす小学生と地域とほとんど係わりが少ない高校生の協働を計る。

③定職に就きたがらない青少年への取り組み。

「誰かのために仕事をする大人」を理解してもらい、「職の尊さ」「働くことの素晴らしさ」を感じてもらう。

すると、、、



劇団四季・大阪府警察本部110番通報センター・株式会社ガンバ大阪・
阪急電鉄株式会社大阪近鉄バファローズが
次のような「緊迫した瞬間」を提供。



- 劇団四季 「ミュージカル『アイダ』開演直前の舞台上の当り稽古」
- 110番通報センター 「警察官が実際の110番の通報を受ける場面」
- 株式会社 ガンバ大阪 「J1リーグ試合開始30分前のシュート練習をゴールネットの真後ろにて」
- 阪急電鉄株式会社 「車庫での検査で、車両を吊り上げ移動させる作業を真横で」
- 大阪近鉄バファローズ 「大阪ドーム一軍公式戦にて試合開始直前の練習をグラウンド内にて」
(3月21日・27日、4月3日・5日・7日実施 参加者数 高校生14名中学生8名小学生28名)

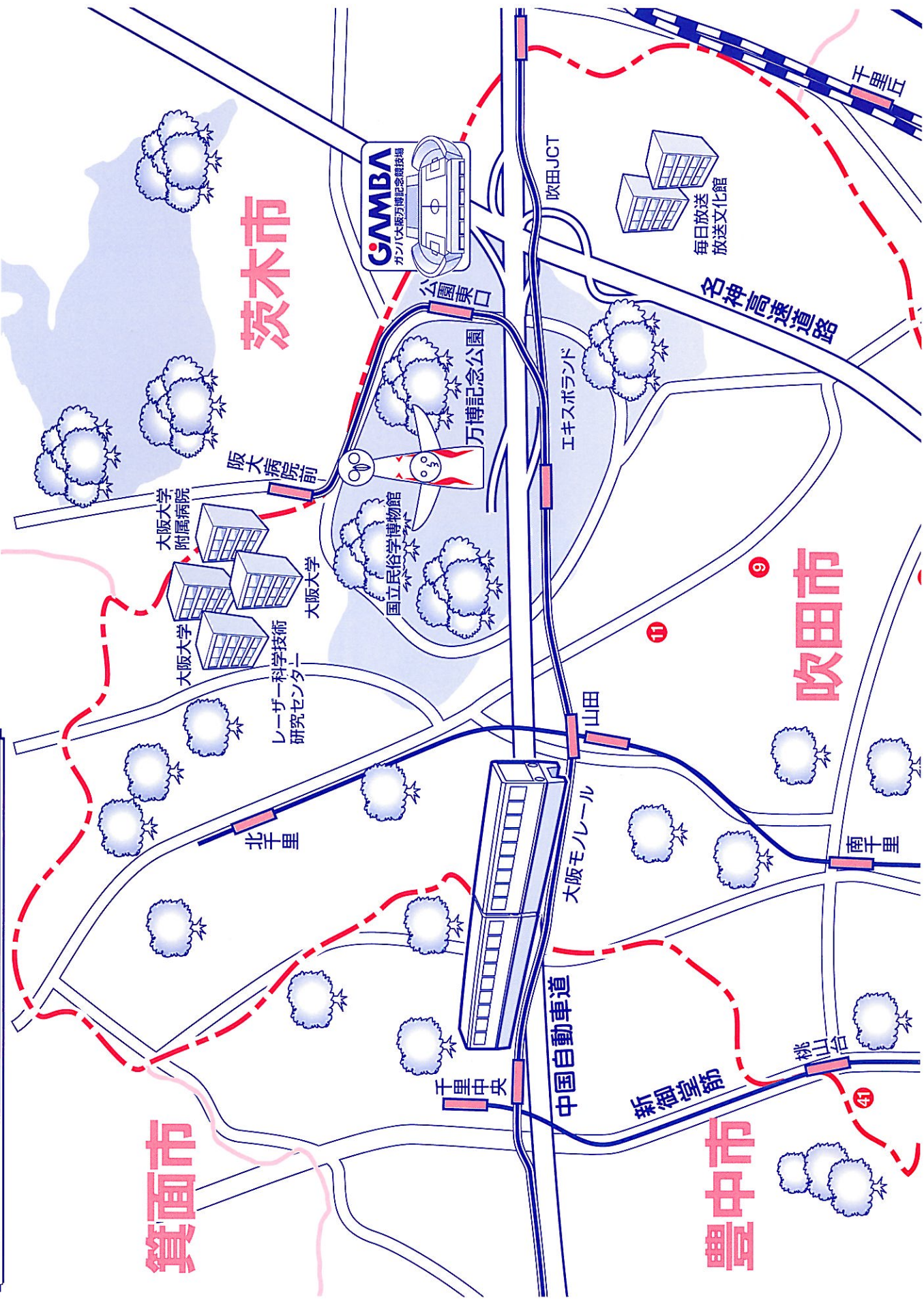
目指すものは、、、

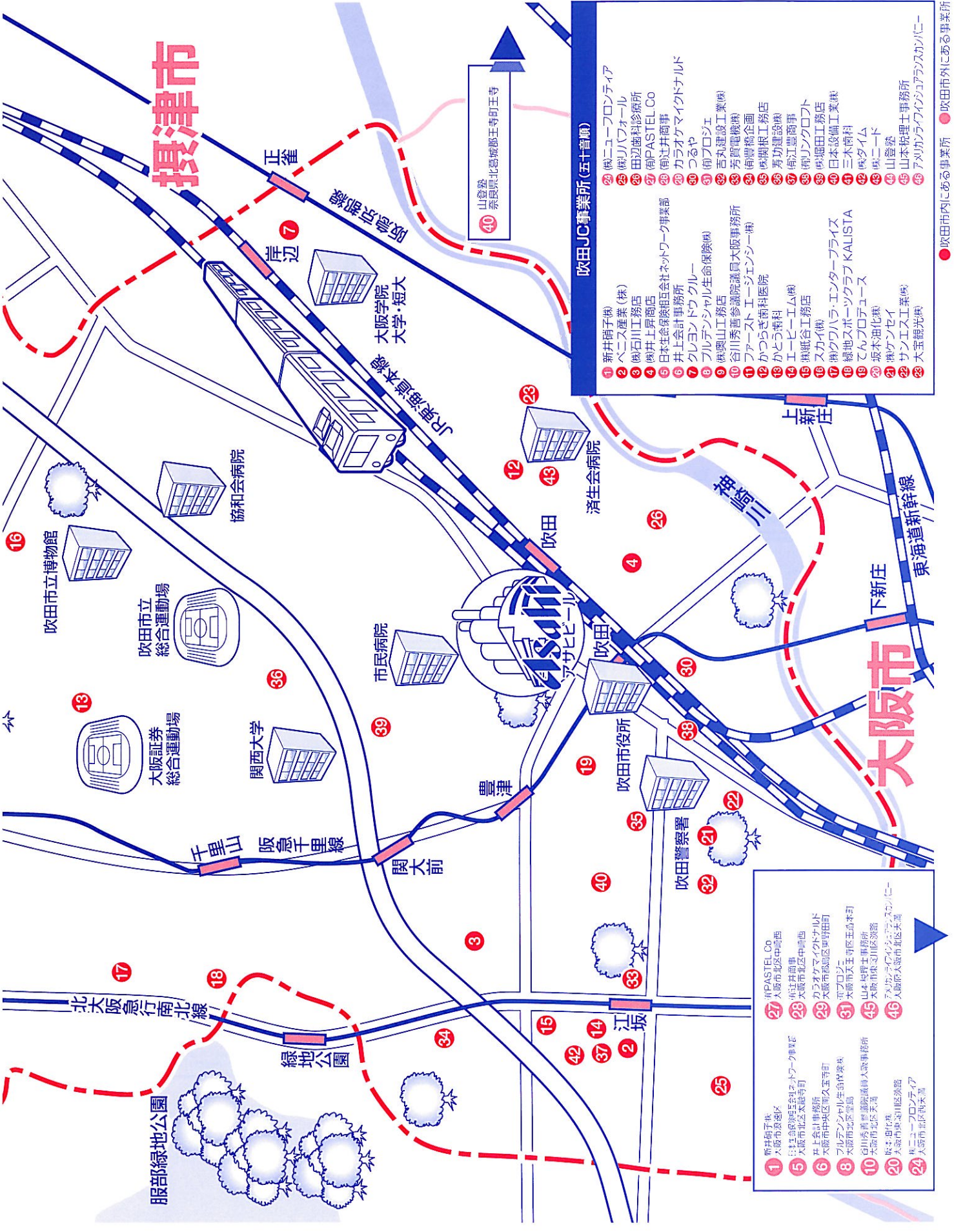
「誰かのために仕事をする大人への理解」が働く人へのやさしさとなり、
そのやさしさを受けた働く人に「まち」への優しさが生まれ、
「まち」には働く人を目指す学生へのやさしさが生まれる。

夢はかなえる為に、、、



2004年度 吹田JC 事業所MAP





- 吹田JC事業所(五十音順)**
- 1 新井硝子体
 - 2 ベニス産業(株)
 - 3 徳石川工務店
 - 4 徳井上昇商店
 - 5 日本社会保険相互会社ネットワーク事業部
 - 6 井上会計事務所
 - 7 クレオンドワグループ
 - 8 株式会社エージェンシー(株)
 - 9 株式会社エージェンシー(株)
 - 10 谷川秀吾参議院議員大阪事務所
 - 11 ファーストエージェンシー(株)
 - 12 かつらぎ歯科医院
 - 13 かとう歯科
 - 14 エービーエム(株)
 - 15 機織谷工務店
 - 16 機織谷工務店
 - 17 機織谷工務店
 - 18 緑地スポーツクラブ KALISTA
 - 19 てんぷろテュース
 - 20 坂本油化(株)
 - 21 機織谷工務店
 - 22 山登塾
 - 23 サンエス工業(株)
 - 24 大宝観光(株)
 - 25 (株)ニューフロンティア
 - 26 (株)リバフォール
 - 27 田辺歯科診療所
 - 28 (株)PASTEL Co
 - 29 徳井硝子体
 - 30 カラオケマイクドナルド
 - 31 つるや
 - 32 南アロジエ
 - 33 西丸建設工業(株)
 - 34 芳賀電機(株)
 - 35 機織谷工務店
 - 36 機織谷工務店
 - 37 機織谷工務店
 - 38 機織谷工務店
 - 39 機織谷工務店
 - 40 日本機織工業(株)
 - 41 三木機織
 - 42 機織谷工務店
 - 43 機織谷工務店
 - 44 山登塾
 - 45 山登塾
 - 46 アメカワフウゾクアスカカンパニー

- 1 新井硝子体
- 2 大阪府北区
- 3 大阪府北区
- 4 大阪府北区
- 5 大阪府北区
- 6 大阪府北区
- 7 大阪府北区
- 8 大阪府北区
- 9 大阪府北区
- 10 大阪府北区
- 11 大阪府北区
- 12 大阪府北区
- 13 大阪府北区
- 14 大阪府北区
- 15 大阪府北区
- 16 大阪府北区
- 17 大阪府北区
- 18 大阪府北区
- 19 大阪府北区
- 20 大阪府北区
- 21 大阪府北区
- 22 大阪府北区
- 23 大阪府北区
- 24 大阪府北区
- 25 大阪府北区
- 26 大阪府北区
- 27 PASTEL Co
- 28 大阪府北区
- 29 大阪府北区
- 30 大阪府北区
- 31 大阪府北区
- 32 大阪府北区
- 33 大阪府北区
- 34 大阪府北区
- 35 大阪府北区
- 36 大阪府北区
- 37 大阪府北区
- 38 大阪府北区
- 39 大阪府北区
- 40 大阪府北区
- 41 大阪府北区
- 42 大阪府北区
- 43 大阪府北区
- 44 大阪府北区
- 45 大阪府北区
- 46 大阪府北区

● 吹田市内にある事業所 ● 吹田市外にある事業所

ご協賛芳名録

<p>(株)関西企画 取締役社長 木村俊之</p> <p>〒541-0046 大阪市中央区平野町1-6-8 TEL 06-6228-0400 / FAX 06-6228-0056</p>	<p>(株)曾呂利組 代表取締役会長 曾呂利昌弘</p> <p>〒564-0032 吹田市内本町1-19-35 TEL 06-6381-0690 / FAX 06-6319-4569</p>	<p>(株)井上昇商店 取締役社長 井上義信</p> <p>〒564-0032 吹田市内本町1-18-4 TEL 06-6381-5221 / FAX 06-6382-7241</p>
<p>師学院 平成適塾 代表 増田泰士</p> <p>〒600-8415 京都市下京区松原通烏丸東入ル 因幡堂町693 岩部ビル1F TEL 075-352-2009 / FAX 075-352-2119</p>	<p>(医)松栢会 榎坂病院 大阪健康倶楽部 院長 関山守洋</p> <p>〒564-0063 吹田市江坂町4-32-1 TEL 06-6384-3365 / FAX 06-6384-3446</p>	<p>税理士 井上暎夫事務所 所長 井上暎夫</p> <p>〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町2-4-10 勇祐ビル402 TEL 06-6266-0800 / FAX 06-6266-0700</p>
<p>カノマックス(株) 代表取締役社長 加野 元</p> <p>〒665-0021 宝塚市中洲2-7-33-304</p>	<p>(株)藤満製作所 取締役 藤満宣夫</p> <p>〒550-0025 大阪市西区九条南2-16-28 TEL 06-6581-5200</p>	<p>(株)リバフオール 代表取締役社長 瀧川紀征</p> <p>〒564-0053 吹田市江の木町24-27 TEL 06-6384-3630 / FAX 06-6385-8749</p>
<p>川上歯科医院 院長 川上浩邦</p> <p>〒564-0028 吹田市昭和町10-16 TEL 06-6381-1784 / FAX 06-6319-5410</p>	<p>大阪健康倶楽部 所長 関山正彦</p> <p>〒564-0063 吹田市江坂町4-10-1 TEL 06-6386-1651 / FAX 06-6386-3992</p>	<p>なるを 店主 成尾紹雄</p> <p>〒564-0027 吹田市朝日町5-26 TEL 06-6381-0817 / FAX 06-6381-7240</p>
<p>(株)堀田工務店 代表取締役 堀田 稔</p> <p>〒564-0073 吹田市山手町3-34-1 TEL 06-6388-0235 / FAX 06-6387-0484</p>	<p>家村商事(株) 代表取締役 家村武志</p> <p>〒564-0063 吹田市江坂町3-2-1 TEL 06-6385-8839 / FAX 06-6387-9110</p>	<p>足立商事(株) 代表取締役 足立善信</p> <p>〒564-0062 吹田市垂水町1-1-8 TEL 06-6380-2078 / FAX 06-6384-6839</p>
<p>(株)柳川工務店 代表取締役 柳川義行</p> <p>〒533-0021 大阪市東淀川区下新庄6-18-21 TEL 06-6328-2078 / FAX 06-6324-2639</p>	<p>(資)井村(井村楽器) 代表社員社長 井村卓治</p> <p>〒564-0024 吹田市高城町17-2 TEL 06-6381-7074 / FAX 06-6319-3780</p>	<p>木村溶接工業(株) 代表取締役 木村義雄</p> <p>〒566-0064 摂津市島崎中3-2-17 TEL 072-654-9091 / FAX 072-654-9093</p>
<p>大阪歯科大学 助教授 西川哲成</p> <p>〒573-1121 枚方市楠葉花園町8-1 TEL 072-864-3057 / FAX 072-864-3157</p>	<p>(株)橋本工務店 代表取締役 橋本 浩</p> <p>〒564-0043 吹田市南吹田3-12-13 TEL 06-6384-3941 / FAX 06-6338-8218</p>	<p>山崎工業(株) 代表取締役 山崎睦治</p> <p>〒532-0001 大阪市淀川区十八条2-13-5 TEL 06-6392-9471 / FAX 06-6393-2421</p>
<p>(株)曾呂利組 代表取締役社長 曾呂利晴彦</p> <p>〒564-0032 吹田市内本町1-19-35 TEL 06-6381-0690 / FAX 06-6319-4569</p>	<p>大枝印刷(株) 代表取締役社長 大枝正人</p> <p>〒564-0031 吹田市元町 28-7 TEL 06-6381-3395 / FAX 06-6318-2000</p>	<p>(株)淀井表具店 代表取締役 淀井満福</p> <p>〒564-0038 吹田市南清和園町41-36 TEL 06-6383-0023 / FAX 06-6381-0737</p>
<p>(株)吹公社 専務取締役 前田健治</p> <p>〒564-0032 吹田市内本町1-9-10 TEL 06-6381-0042 / FAX 06-6382-3311</p>	<p>(株)橋本測地設計事務所 代表取締役 橋本徹也</p> <p>〒564-0043 吹田市南吹田3-9-9 TEL 06-6384-0581 / FAX 06-6330-6184</p>	<p>(株)北摂建産 専務取締役 木田昌宏</p> <p>〒564-0051 吹田市豊津町9-16 ロンチェビル5F TEL 06-6338-9081 / FAX 06-6388-8414</p>
<p>いすゞオート西形(株) 代表取締役 西形方良</p> <p>〒565-0824 吹田市山田西1-35-1 TEL 06-6877-8711 / FAX 06-6877-0174</p>	<p>尾形運送(株) 専務取締役 尾形丈夫</p> <p>〒533-0013 大阪市東淀川区豊里3-6-7 TEL 06-6329-1300 / FAX 06-6329-0500</p>	

青木 建雄	医療法人社団建歯会 青木歯科医院	杉本 哲也	アコーテック(株)
東 秀夫	東会計事務所	杉本 良一	(有)万両
池田 彰子	(株)ワールドキッチン大阪	高津 昇	摂津電気工事(株)
石井 章雄	サニーストンホテル	柳田 仁志	(株)ネットワーク
市川 盛寿	市川電器	富樫 弘徳	登建設(株)
大前 清彦	(株)守美清掃社	豊嶋 昭次	トークス(株)
角谷 秀明	(株)カクタニ	中江 得雄	中江硝子(株)
金井 弘	(株)本州化学ドライセンター	中野 聡	光洋ビジネス(株)
紙谷 繁夫	(株)紙谷工務店	西本 健二	(株)大阪旅行
川上 宇三雄	川上.DTO	野口 享	野口一級建築士事務所
河崎 弘	(有)河崎ユニフォーム	灰井 正起	灰井司法書士事務所
川畑 武寛	(株)エース厨房機器製作所	林 俊光	共同ゴム(株)東京営業所
河原 哲雄	汐見装美(株)	藤田 雅啓	(有)ホルス
木下 幸人	木下建設(株)	札幌 治樹	(株)札幌造園
木下 吉宏	木下倉庫運輸(株)	古川 哲郎	古川歯科医院
金馬 隆仁	日本アールシー(株)	水川 健司	水川歯科医院
下司 正生	司屋(株)	矢倉 昌子	アスカ法律事務所
河野 哲治	コウノオート(株)	横田 聡	香島建設(株)
小暮 智	(株)コマヤマ工業 大阪支店	吉村 敏夫	吉富建設(株)
小谷 澄信	(学)山田敬愛幼稚園	渡邊 眞	(株)ワタナベ
坂本 要	協栄クリーンサービス(株)		

(五十音順)

ごあいさつ



直前理事長 35周年特別委員会 委員長

井上 雄介

「21世紀」、子供の頃にこの言葉を聞いてどんな素晴らしい未来が待っているんだろう。胸躍らせ、希望に満ち溢れた1970年。折りしも万国博覧会が開催された年に、その思いを実現させていく青年たちの団体「吹田青年会議所」が誕生しました。21世紀を迎え、35年の月日が流れてもその思いは時代時代の青年に脈々と受け継がれています。

2004年「温個知心～個を尋ねて、先人の想（こころ）を感じ、我々の想（志）を未来に伝える～」の理事長スローガンのもと、「個と公の調和」のとれた「活力と知力」あふれる市民がつくるまちを目指し、人間力開発を機軸とした「きょういく」「地域開発」「経済開発」の3つの運動指針を掲げました。そして、世代間を越えた交流によるひとづくり事業(社会経験版)を記念事業としてその第一歩を踏み出しました。ここから始まる青年会議所運動全てが、まちを構成する市民・企業・行政そして子供たちに対して、素晴らしい未来へ向かって、胸躍らせ共につくっていく「人間力開発」の原動力となるでしょう。

終わりに、35年間それぞれの年に時代の先駆者となった敬愛すべき先輩方、温かいご支援、ご協力いただきましたアサヒビール株式会社はじめ吹田内外の企業、各諸団体、行政各機関、各地会員会議所の皆様に対しまして、心より御礼を申し上げますとともに、今後皆様方が各地でご活躍されますことをお祈り申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。



35周年特別委員会 副委員長

木下 靖雄

皆様のおかげを持ちまして、(社)吹田青年会議所は35周年の節目を迎える事が出来ました。今までお世話になりました皆様に心から感謝の意を持って、この記念式典及び太陽の感謝祭の準備を吹田青年会議所の先輩方と共に行って参りました。これからも吹田のまちづくり活動に精一杯取り組んで参りますので、今後共、よろしくお願ひ致します。

編集後記

創立35周年記念誌を発刊するにあたり、この35年間に我々の諸先輩方が築き上げられた数多くの運動の成果を再認識することができました。また、35周年実行委員会からの寄稿により、青年会議所として、これから進むべき方向が提言されました。

企画・編集を通して、当時の諸先輩方の青年会議所に対する「熱き想い」を肌で感じる事が出来、今後の青年会議所活動への原動力を得る事が出来ました。この想い、我々の想いを未来へも伝えていきたいと思ひます。

最後に本誌の不備な点をお詫びし、諸先輩・関係者各位のご支援、ご協力に心から感謝申し上げます、編集後記とさせていただきます。

企画・編集

広報・研修委員会

委員長：横山 能幸

副委員長：安平 健一、田邊 寛

委員：池田 致俊、片山 賢也、葛城 範之、白石 始
辻井 史朗、長井 裕司、芳賀 清

社団法人 吹田青年会議所 創立35周年記念誌

発行日：2001年4月23日

発行：社団法人 吹田青年会議所

〒吹田市広芝町10-3 サニーストンホテル内

TEL 06-6386-1475 / FAX 06-6337-1682

<http://www.suitajc.jp> E-mail:suitajc@suitajc.jp

企画・編集：社団法人 吹田青年会議所 35周年特別委員会

印刷：株式会社 タイム

〒564-0051 吹田市豊津町4-24

TEL 06-6192-7515 / FAX 06-6192-7516



<http://www.suitajc.jp> E-mail:suitajc@suitajc.jp

